

計画の名称	嬭恋村鳥獣被害防止計画
対象鳥獣 計画期間 対象地域	カモシカ、イノシシ、ニホンザル、 ツキノワグマ 平成20～22年度 群馬県嬭恋村

地域の位置



被害の概要

- ・ カモシカ
15年ほど前から、野菜畑での食害が発生しはじめ被害区域は山林周辺のほとんどの畑に拡大
- ・ イノシシ
数年前から野菜畑、飼料畑、水田で被害が報告され、現在は村内一円に被害発生
- ・ ニホンザル、ツキノワグマ
十数年前から民家への出没が多く見られ、野菜畑での被害のほか、人的被害も心配される状況

被害額等の現状値と主な被害軽減目標

	現状値（平成19年）	目標値（平成22年）
カモシカ	2億3,390万円	1億8,700万円
イノシシ	1,800万円	1,500万円
ニホンザル	190万円	170万円
ツキノワグマ	200万円	160万円

被害防止策の課題

- ・ 捕獲業務従事者の偏在・農繁期の確保
- ・ 電気柵未設置ほ場における被害抑制
- ・ 地域の被害防止対策を実施する際、地域住民の理解が不十分(電気柵の共同設置、維持管理等)

具体的な取組の概要

- ・ 侵入防止柵の設置
- ・ 計画的な捕獲による個体数管理
- ・ 農作物残渣の適正処理や藪の刈払いによる緩衝帯の設置等の生息環境管理

今後の取組方針

- ・ 各種研修会を通じた地域住民に対する普及啓発
- ・ 農作物残渣の適正処理及び農地周辺の藪刈払いによる緩衝帯の設置等生息環境管理の促進
- ・ 電気柵の設置促進
- ・ 捕獲機材の導入、捕獲講習会の開催、狩猟免許取得希望者に対する助成
- ・ 副産物の活用

主な被害防止対策の実施体制

嬭恋村有害鳥獣対策協議会（構成員：村、嬭恋村猟友会、群馬県吾妻農業事務所、長野原出張所、群馬県吾妻環境森林事務所、嬭恋村農業協同組合、村議会、村農業委員会、村区長、鳥獣保護員）

鳥獣害防止総合対策事業による取組推進（平成20年度）

- ・ 侵入防止柵の整備（電気柵）
- ・ 対策協議会の開催
- ・ 狩猟免許の取得啓発
- ・ ワナ/捕獲檻購入
- ・ 講演会及び現地研修会の開催
- ・ 緩衝帯整備、刈り払い